

「(仮称) MM21 地区 47 街区開発計画」着手 —みなとみらい 21 地区にコーエーテクモゲームスが本社を移転—

三菱地所株式会社は、横浜・みなとみらい 21 地区にて所有する 47 街区の一部 (8,670 m²) において、複合施設開発計画「(仮称) MM21 地区 47 街区開発計画」を進めて参ります。

本計画は、三菱地所が株式会社コーエーテクモゲームス (株式会社コーエーテクモホールディングスの完全子会社) の本社オフィス機能 (最大約 1,600 人収容)、ライブハウス型ホール (最大約 2,000 人収容)、ビジネスホテル (約 230 室) 等からなる全体延床面積約 37,000 m²の複合施設を開発し、施設完成後、オフィス及びホール部分を同社宛てに譲渡するものです。2019 年度の竣工を予定しています。

本計画地は、企業本社や研究開発拠点を始めとして、今後様々な機能が集積する「キング軸」(※後頁参照) 周辺に立地し、コーエーテクモグループの中核的事業会社であるコーエーテクモゲームスの本社を誘致することによって、みなとみらい 21 地区の更なる機能集積・活性化を図ります。また、横浜駅徒歩約 10 分の立地に、集客力の高いホール施設と宿泊施設を整備することで、同地区の新たな魅力付けを図ります。

三菱地所は、1983 年のみなとみらい 21 事業参画以来 30 年以上にわたって、オフィス・商業施設・ホテルの開発・運営を始めとして、当地区で継続的に街づくりを手掛けてきました。現在所有している事業用地についても積極的に開発を推進し、今後もみなとみらい 21 地区をより創造的かつ魅力的な街にするべく事業を展開して参ります。

【本計画の特徴】

- コーエーテクモゲームスの本社オフィス機能を移転
- 最大約 2,000 人収容可能なライブハウス型ホール、及び宿泊室数約 230 室のホテルを整備
- 本社オフィス機能を始めとする複合機能を整備することで、みなとみらい 21 地区の更なる機能集積・活性化に貢献

【計画概要】

所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目 3 番
交通	JR「横浜」駅徒歩 10 分、みなとみらい線「新高島」駅徒歩 2 分
主要用途	事務所・ホール施設・宿泊施設・店舗等
敷地面積	8,670 m ²
延床面積	約 37,000 m ²
新築工期	2017 年度～2019 年度 (予定)

